

オーストラリア・メルボルンにおけるフットパスダイニングの運用と その実態に関する基礎的研究

—フットパスダイニングの設置プロセスに着目して—

A Basic Study on Management and Current Situation of Footpath Dining in Melbourne, Australia -Focusing on Installation Process of Footpath Dining-

来栖敬佑¹, ○西山孝樹², 天野光一²

*Keisuke Kurusu¹, Takaki Nishiyama², Koichi Amano²

Melbourne, Australia, is focusing on outdoor dining to create cozy streets. Therefore, in this study, we targeted footpath dining which is one of the outdoor dining. As the result of researching the process from application to installation, we elucidated various condition for safety and scenery.

1. はじめに

メルボルン市は、オーストラリア第2の都市であり、世界一住みやすい都市に7年連続で選出された^[1]。

そこで本研究では、居心地の良い街路を形成する一つの施策である歩道を利用したフットパスダイニングに着目し、その実態を明らかにすることを目的とした。

2. フットパスダイニングの概要

アウトドアダイニングとは、「1. パークレット」「2. フットパスダイニング」「3. 道路閉鎖を伴うアウトドアダイニング」の3種類がある。本研究では、屋外で安全に食事ができる環境を整えた「2. フットパスダイニング」に着目し、その設置プロセスを明らかにした。

3. 研究方法

メルボルン市におけるフットパスダイニングの設置条件や申請から設置までのプロセスを Table. 1 に示した文献を中心に精査した^{[2]-[4]}。

4. フットパスダイニングの設置プロセス

メルボルン市におけるフットパスダイニングの申請から設置・撤去までのプロセスについて、Table. 1 に示した文献を翻訳して Figure. 1 にまとめた。

(1) 申請前準備 【Figure. 1, 1~2】

フットパスダイニング申請者は、疑問やサポートが必要な場合、申請前に市へ問い合わせをすることができる。また、Table. 1 No.1 のガイドラインを閲覧し、設置条件や快適性の条件を確認する必要がある。場所や道路の種類によって設置条件が異なり、その一例として中心街の Collins St.における設置条件を Table. 2 に示した。

Table. 2 以外の通りでも、降車した人が直接店舗にアクセスできるよう、フットパスダイニングの長さが 12 m を超える場合は、その中央に 1,500mm の間隔が必要

である。また、交通量ピーク時間帯に渋滞緩和を図るため、路上駐車が禁止されるクリアウェイゾーンが設けられる場合がある。その際、フットパスダイニングと走行車両の間に緩衝となる駐車車両がなく危険である。そのため、クリアウェイゾーン適用時にはフットパスダイニングを営業することは許可されない。

Table. 1 フットパスダイニングの設置条件や快適性の条件

No	文献・資料名	主な記載内容
1	『Outdoor dining guideline』	公共スペースに屋外飲食を安全に設置・運営するためのガイドライン
2	『Outdoor café guide』	「フットパスダイニング」の申請から設置、撤去までの一連の流れが網羅
3	『Furniture reference guide』	家具の設計基準やデザインの条件、参考写真が掲載されている

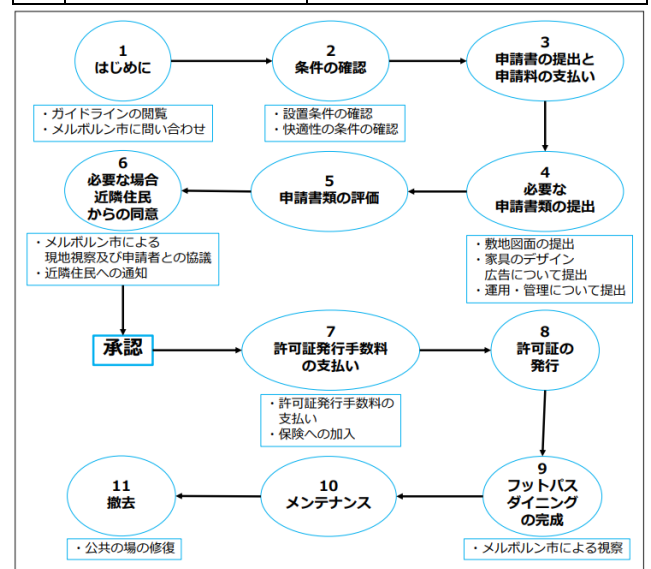


Figure. 1 フットパスダイニング設置までのプロセス

Table. 2 Collins St.におけるフットパスダイニングの設置条件

設置条件	距離 (mm)
フットパスダイニングの最小幅	600
設置後の歩道の最小幅	3,000
インフラからの距離 (消火栓など)	1,000
隣接するフットパスダイニングとの距離	家具が地面に固定されている場合: 750 固定されていない場合: 500
緑石からの距離 (隣が路上駐車場の場合)	800
街路樹からの距離	500

1: 日大理工・学部・まち 2: 日大理工・教員・まち

(2) 申請 【Figure. 1, 3~6】

申請者はフットパスダイニングを開設したい旨の申請書を提出し、申請手数料（2022年10月31日まで免除。それ以降は208ドル）を支払う。

その後、敷地図面、家具のデザインと広告、運用と管理の申請書類を提出する。敷地図面では、歩道幅員や道路付属物及び道路占用物件の位置、フットパスダイニングの境界線、家具の配置などを縮尺1:100で正確に示す必要がある。

フットパスダイニングで用いる家具のデザインと広告は、詳細なデザインを提出する（『Outdoor café guide』には家具ごとの詳細な設計デザイン、配置の条件が定められている）^[3]（Table. 3, Table. 4）必要がある。

また、広告は街並みや歩行者環境に合った寸法を推奨している。なお、広告掲載可能家具はガラススクリーン、キャンバススクリーン、パラソルの3つに限られる（Table. 5）。また、フットパスダイニングのデザインは、遺産や文化財の保護と共に、街並みなどにも悪影響を与えてはならない。そのため、通常のガラススクリーンの高さは1,500mm以下だが、遺産や文化財の前では、眺望を妨げないために1,200mmを超えてはならない条件がある。申請書類提出後、メルボルン市は約8~10週間で審査を行う。また、住宅街にフットパスダイニングを設置する場合は、住民からの同意が必要である。

(3) 設置 【Figure. 1, 7~9】

申請がメルボルン市によって承認された後、申請者は適切な保険に加入し、許可証発行手数料を支払う。現在は手数料が2022年10月31日まで免除されている。免除期間終了後に支払いを行う場合は、店舗の立地とフットパスダイニングの大きさに応じたFigure. 2の費用が必要となる。その後、許可証が発行され、フットパスダイニングでの営業開始が許可される。

(4) メンテナンス 【Figure. 1, 10】

フットパスダイニング使用後は、テーブルや椅子の拭き取り、ゴミや吸殻の除去など、定期的な維持管理が必要になる。また、修理や維持管理は設置された家具や修理の内容によって定められた時間内に行わなければならない。

(5) 撤去 【Figure. 1, 11】

フットパスダイニングの利用をやめる際、申請者は許可証の取り消し後に市が定めた条件に基づいて公共空間を復元する必要がある。

5. まとめ

本研究では、オーストラリアのメルボルン市にお

Table. 3 フットパスダイニングの設計デザインに関する条件

設計デザインの条件
1.屋外専用のテーブル・椅子を使用する必要がある
2.フットパスダイニングの中でスタイルとデザインを統一する必要がある
3.フレームはアルミニウムやステンレススチール、木材を使用し、プラスチック製は使用してはならない
4.テーブルの表面や椅子の座面、背もたれが白色の場合、劣化や変色が早い使用してはならない
5.テーブルや椅子の脚には歩道を保護するため、直径30mm以上のゴムパットを装着する必要がある
6.突風に耐えられる、堅固なものでなければならない
7.テーブルの上や椅子に広告を掲載してはならない

Table. 4 フットパスダイニングの配置に関する条件

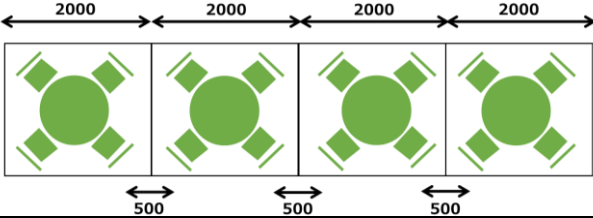
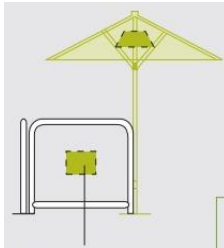

配置の条件
1.安全上の理由から椅子を車道に背を向けて設置してはいけない
2.歩道に固定してはいけない・テーブルと椅子4脚には最低4m ² (2m×2m)のスペースが適切で、隣の椅子との間に500mmの間隔をあける必要がある

3.歩道に固定してはいけない
4.営業時間外は屋内で保管しなければならない

Table. 5 フットパスダイニングの広告デザインに関する条件

広告デザインの条件	
1.店の名前またはロゴを表示できる	
2.表面積の33%を超えない範囲で表示しなければならない	
	
3.スクリーンは1枚おきの間隔で広告を表示しなければならない	
4.ガラススクリーンでは、広告の中心がスクリーンの上部から215mm以内に表示しなければならない	
5.照明で広告を照らしてはいけない	
6.酒類やタバコの広告をしてはいけない	

けるフットパスダイニングに着目した。わが国で始まった「歩行者利便増進道路（通称：ほこみち）」等で活用できる様々な知見を得ることができた。

参考文献

[1]小川愛, 福岡孝則:メルボルン市の戦略から実装まで。都市計画, Vol.71 No.4 pp.78-81,2022

[2]City of Melbourne : Outdoor dining guideline, https://www.melbourne.vic.gov.au/sitecollectiondocuments/outdoor-dining-guidelines.doc?_ga=2.186160297.1091842420.1649029195-1282394825.1622610528,2022.09.12 閲覧。

[3]City of Melbourne : Outdoor café guide, <https://www.melbourne.vic.gov.au/SiteCollectionDocuments/outdoor-cafe-guide.pdf,2022.09.12> 閲覧。

[4]City of Melbourne : Furniture reference guide, <https://www.melbourne.vic.gov.au/SiteCollectionDocuments/outdoor-dining-furniture-reference-guide.pdf,2022.09.22> 閲覧。

[5]City of Melbourne : Outdoor café/dining permits, <https://www.melbourne.vic.gov.au/business/permits-and-approvals/hospitality-businesses/Pages/outdoor-cafe-dining-permits.aspx,2022.09.12> 閲覧。

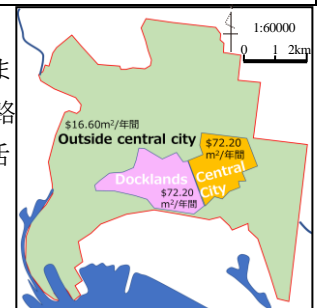


Figure.2 許可証発行手数料